

【参考資料】第4次総合計画見直しに係る重点取組整理

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)	
1 人権・市民自治	1 平和と人権を尊重するまちづくり	1 非核平和への貢献					
		2 人権の保障					
		3 男女共同参画の推進					
	2 市民自治によるまちづくり	1 情報共有の推進					
		2 市民参画・協働の推進	【1】市民自治の確立に向けて、市民参画・協働の取組の輪が更に広がるよう、コミュニティ活動を支えます。	1			・市内大学で大学生と市長とのタウンミーティングを実施
		3 コミュニティ活動への支援	【1】市民自治の確立に向けて、市民参画・協働の取組の輪が更に広がるよう、コミュニティ活動を支えます。	2	・自治会活動に役立つSNS入門講座を開催	・自治会加入促進等活動補助金を創設	・加入促進方法の検討 ・市HPで自治会検索や加入手続きが可能に
2 防災・防犯	1 災害に強く安心して暮らせるまちづくり	1 危機管理体制の充実	【2】市職員の体制・役割を明確化し、災害対応力の一層の向上に取り組みます。	1	・災害対策本部運営のレベルアップ ・地域防災計画を改訂 ・大型台風等を想定した市と市民の主な行動内容を示したタイムラインを作成		
				2		・豊津・江坂・南吹田地域、片山・岸部地域、千里山・佐井寺地域への整備場所を選定	・JR以南地域、山田・千里丘地域に整備
				3	・目標管理型災害対応訓練を実施	・感染症まん延下における避難所開設等に関するガイドライン及び動画を作成 ・ガイドラインに基づいた訓練を実施	
				4	・固定電話やFAXで風水害時の緊急情報をお知らせする「災害情報自動配信サービス」を開始	・ヤフー(株)と協定締結し、アプリ等を通じた本市独自の災害情報の配信が可能に	・LINEやTwitterを利用した、リアルタイムな災害情報の発信体制を整備
				5	・災害時に応急給水所となる市内小学校36校のうち、9校において、組立式給水タンクの設置などの応急給水訓練を実施 ・災害・事故時等において、水道の災害時緊急相互連絡管の操作訓練を豊中市と共同で実施 ・災害時給水拠点の機能増強を図るための整備工事を推進	・市内全小学校に組立式給水タンクを配備	
		2 防災力・減災力の向上	【3】市民一人ひとりの防災意識と地域防災力の向上を図ります。	1	・自主防災組織意見交換会を開催 ・地域と市による一斉合同防災訓練を実施	・自主防災組織活動支援補助金を創設	・自主防災組織意見交換会を開催 ・地域と市による一斉合同防災訓練を実施

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)			
2 防災・防犯	1 災害に強く安心して暮らせるまちづくり	3 消防・救急救命体制の充実	【4】超高齢社会等にも対応できるよう、更なる消防力の充実を図ります。	1 ・吹田市、豊中市、池田市、箕面市、摂津市との5市での消防通信指令業務の共同運用(R6)に向け、指令センターの設計業務を推進					
				2 ・R6開設に向け北部消防庁舎等複合施設の建設工事を実施					
	2 犯罪を許さないまちづくり	1 防犯力の向上	【5】市民一人ひとりの防犯意識を高めるための取組や関係機関との連携強化により、地域の防犯力の向上に努めます。	1 ・吹田警察署と連携した防犯講座、啓発活動を実施 ・小学校PTAの安心安全マップ作成支援 ・街頭防犯カメラ増設(～R5)	・全国地域安全運動のキャンペーンを実施				
				2		・公園設置の防犯カメラ(80台)の運用 ・防犯カメラ付き自動販売機設置のための実証実験を実施	・公園設置の防犯カメラ(80台)の運用 ・防犯カメラ付き自動販売機設置のための実証実験を実施		
3 福祉・健康	1 高齢者の暮らしを支えるまちづくり	1 生きがいづくりと社会参加の促進	【10】高齢者の社会参加を促進するとともに、「医療」「介護」「介護予防」「生活支援」などのサービスが連携して提供される地域包括ケアシステムの更なる構築を図ります。	1	・ふれあい交流サロン2か所開設(計8か所)	・ふれあい交流サロン1か所開設(計7か所)			
				2 暮らしを支える支援体制の充実	【10】高齢者の社会参加を促進するとともに、「医療」「介護」「介護予防」「生活支援」などのサービスが連携して提供される地域包括ケアシステムの更なる構築を図ります。	2	・吹田市オリジナル介護予防体操の普及・継続支援 ・はつらつ元気手帳(介護予防手帳)やはつらつ元気レシピ集を配布 ・保健事業と介護予防の一体的な実施において、フレイル等予防栄養相談、健康状態不明者アウトリーチ、講演会や相談会、低栄養リスクチェック等を実施。KDB(国保データベースシステム)等分析結果の公開による啓発を実施。		
						3	・徘徊高齢者の検索のためのみまもりあいステッカーとみまもりあいアプリの普及・啓発 ・認知症サポーター養成講座を累計27,367人が受講(R4.1)		
						1	・認知症高齢者グループホーム1か所、小規模特別養護老人ホーム1か所、小規模多機能型居宅介護1か所を選定	・認知症高齢者グループホーム2か所、小規模特別養護老人ホーム2か所、看護小規模多機能型居宅介護1か所を選定(R1,R2)	
						2	・北千里保育園跡地を活用し、認知症高齢者グループホーム1か所及び小規模特別養護老人ホーム1か所を整備		
						3 介護保険制度の安定的運営			

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)	
3 福祉・健康	2 障がい者の暮らしを支えるまちづくり	1 生活支援など暮らしの基盤づくり 2 社会参加の促進	【12】障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、障がい福祉サービスや相談支援体制の充実を図ります。	1		・第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画を策定	・合理的配慮庁内推進会議を立ち上げ ・市内6カ所に障がい者相談支援センターを設置
				2	・医療的ケアを要する障がい者に対する支援体制の充実に向け、障害者支援交流センター「あいほうぶ吹田」への指定管理者制度導入も含めた促進策の検討を実施	・グループホーム運営補助制度を再構築 ・新規事業所の家賃補助制度及び日中活動系サービスの送迎車両購入費用に対する補助制度を創設 ・障がい福祉サービス事業所等に新型コロナウイルス感染防止用物品等を配付	・支援を行う事業所への補助制度を創設
	3 地域での暮らしを支えるまちづくり	1 地域福祉の推進	【3】市民一人ひとりの防災意識と地域防災力の向上を図ります。	2	・11地区の地域支援組織と災害時要援護者支援に関する協定を締結 ・災害時要援護者避難支援ハンドブックを作成するなど、個別支援計画策定の支援を実施 ・5地区の地域支援組織に対して災害時要援護者支援鮮度の説明会や勉強会を実施	・福祉避難所開設時の案内標識や簡易トイレ・ポータブル電機などの設備品を配備	
				2	生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営		
	4 健康・医療のまちづくり	1 健康づくりの推進	【8】健康意識の向上や病気の早期発見につながるよう、各種検診を始めとする保健サービスを更に充実します。	1	・健（検）診の受診方法等に関するガイドブックの全戸配布や個別勧奨 ・受診率向上策や健康づくりに関する情報発信 ・“健都”循環器病予防プロジェクトにおいて保健指導を実施	・胃がん検診（胃内視鏡検査）を開始（R2.1～）	・産婦歯科健康診査を開始（R1.10～）
				2	・不育症検査費助成及び市独自の治療費助成を開始（R4.1～）	・市独自の特定不妊治療費助成を実施	・市独自の特定不妊治療費助成を実施
				3	・健康すいた21（第3次）策定（R4.3）		
				4	・禁煙治療費一部助成 ・たばこの健康への影響についての啓発、禁煙についての相談支援を実施 ・スモークフリー推進庁内方針に基づき作成したロードマップをもとに、全部局における行動目標による取組を推進		

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)		
3 福祉・健康	4 健康・医療のまちづくり	2 健都を生かした健康づくりと医療イノベーションの促進	【6】北大阪健康医療都市（健都）で実施する先駆的な取組を全市に広げ、効果的に健康寿命を延伸する健康・医療のまちづくりを進めます。	1 ・健都内外の企業・大学・研究機関・住民等と連携した健康寿命延伸の取組を推進 ・産学官民の共創により、市民の健康に資する製品・サービスを生み出すとともに、市民の行動変容を促す仕組み（プラットフォーム）を構築するための検討や試行的取組を推進	・「健康寿命延伸にかかる市内基本方針」を策定 ・市民の生涯にわたる健康・医療情報を健康づくりや研究・開発等に利活用するための取組を推進			
				2 ・高齢者向けウェルネス住宅において、生活習慣病予防や介護予防を特に意識したプログラムを展開				
				3 ・健都ライブラリーと健都レールサイド公園を一体的に活用し、健康増進の取組を推進	・健都ライブラリーオープン			
				4 ・“健都”循環器病予防プロジェクトにおいて保健指導を実施 ・国循、阪大と「子供と保護者の健康支援プロジェクト」開始 ・国循と「吹田フレイル予防ネット」の覚書を締結	・国循、医師会と“健都”循環器病予防プロジェクト開始			
				5 ・健都イノベーションパークに、健栄研移転（R4）入居予定のアライアンス棟を整備				
				6 ・SuitaSSTで水道スマートメーターの実証実験に関する協定をパナソニック（株）と締結		・SuitaSSTと相互に密な連携を図ることで持続可能なまちづくりを更に推進するため、パナソニック（株）と連携協定を締結		
		3 地域医療体制の充実	【9】かかりつけ医等の定着を促進し、在宅医療推進のための環境づくり、救急医療体制の確保など、地域医療体制の充実に図ります。	【7】中核市への移行により、新たに得た権限を活用し、より行き届いたサービスを提供します。	1		・かかりつけ医についてHPで啓発	
					2		・青山台の旧ドナルド・マクドナルド・ハウスおおさか・すいたを改修し移転（R2.5）	
					1	・市民により近いところで、新型コロナウイルス感染症対策をはじめとした保健医療業務を実施		
4 子育て・学び	1 子育てしやすいまちづくり	1 就学前の教育・保育の充実	【13】保育の質を低下させることなく、幅広い保育ニーズに対応します。	1 ・豊津・江坂・南吹田区域への保育所設置に向けて、設置事業者を選定	・「保育士・保育所支援センター」を立ち上げ			
				2			・保育所一斉受付のWeb予約を開始	
				3 ・北千里保育園跡地を活用した保育所設置に向けて整備				

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)	
4 子育て・学び	1 子育てしやすいまちづくり	2 地域の子育て支援の充実	【14】子育て世帯の負担軽減、育児への不安や孤立の解消などのため、子育て支援を一層充実します。	1		・病児・病後児保育利用のWeb予約を開始 ・利用対象年齢を小学1年生まで拡大	・病児・病後児保育室を新たに3施設整備
				2	・子ども医療費助成の対象に、精神病床への入院を追加	・子ども医療費助成の対象年齢を18歳到達年度末まで引き上げ	
		3 配慮が必要な子供・家庭への支援	【14】子育て世帯の負担軽減、育児への不安や孤立の解消などのため、子育て支援を一層充実します。	3	・子供との関わり方などについての講習（ペアレント・プログラム、トレーニング）、支援者向けの講座を開催	・障がい児通所支援事業所に対する研修・機関支援の実施に向けて、21カ所の事業所に対し訪問調査を実施	・こども発達支援センターに児童発達専門医による発達外来を開設 ・医療的ケアを必要とする児童についての関係機関による協議の場を設置
			【15】児童虐待防止のため、子ども家庭総合支援拠点を整備し、未来ある子供たちの命と成長を守ります。	1		・吹田市子ども家庭総合支援拠点を設置	
				2			・父親向けの子育て支援講座を開催し、今後の事業実施に向けたニーズ調査を実施
	2 学校教育の充実したまちづくり	1 学校教育の充実	【16】総合教育会議の場を通じて、学校におけるいじめ対応力の向上・強化を図ります。	1		・総合教育会議を開催し、いじめ防止などの課題や市の教育の方向性を共有	・総合教育会議を開催し、いじめ防止などの課題や市の教育の方向性を共有
				2	・一部の小・中学校において、学校風土いじめ調査等を実施 ・いじめ加害児童・生徒への指導プログラムや被害児童・生徒への支援プログラムの開発、それらを取り入れたいじめ予防プログラムの開発を実施 ・全教職員を対象にいじめ予防リーダーによるいじめ予防校内研修をイ実施 ・児童・生徒を対象にいじめ予防授業を実施	・「すいたGRE・ENスクールプロジェクト」開始 ・SOSカードを全児童・生徒へ配付 ・いじめ防止相談ツール「マモレポ」の運用を開始 ・全小・中学校で児童・生徒を対象に学校風土いじめ調査を実施 ・全教職員を対象にいじめ予防リーダーによるいじめ予防校内研修をイ実施 ・児童・生徒を対象にいじめ予防授業を実施	・スクールソーシャルワーカーの配置時間を拡充 ・専任のスクールカウンセラー及びいじめ対応支援員を増員 ・SOSカードを全児童・生徒へ配付
			【17】学校教育における子供たちの資質や能力を育むとともに、課題解決に向けたきめ細かなサポートの充実を図ります。	1			・(公財)千里リサイクルプラザと連携し、環境学習発表会や環境学習展示発表会を実施
				2	・「SUITA Smile Happy day」として、小学6年生全員を対象に、ネイティブ・スピーカーによる実践的なコミュニケーション体験学習を実施 ・大阪府が持つ府費負担教職員の人事権移譲を目指し検討	・小・中学校に配置する英語指導助手を3名増員し、配置期間を5か月間から9か月間に延長	・小学4年生を対象に「すいたえいごkids」、小学6年生を対象に「すいたえいごweek」を実施
				3		・女子サッカーの拠点校である高野台中学校でガンバ大阪派遣コーチによる指導を実施	・読書活動の充実や保護者・地域も交えた多様性教育、複数校合同でのプラスバンド活動などに対し支援 ・女子サッカーの拠点校である高野台中学校でガンバ大阪派遣コーチによる指導を実施

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)			
4 子育て・学び	2 学校教育の充実したまちづくり	1 学校教育の充実	【17】学校教育における子供たちの資質や能力を育むとともに、課題解決に向けたきめ細かなサポートの充実を図ります。	4 「吹田市学校規模適正化基本方針」を策定	・吹田市立学校規模等検討委員会を開催し、標準規模を大きく外れる学校の課題を整理				
				5	・学校生活支援などを行うスターター（支援員）を大規模校には2名配置に増員。配置対象を小学2年生にも拡大。				
		2 学校教育環境の整備	【18】生徒、保護者の意向、経済的負担への支援策など、様々な観点から、中学校での昼食の望ましいあり方を検討します。	1	・中学校給食全員喫食の実現に向け、給食センターの整備の検討を開始	・中学校給食在り方検討会議を3回開催	・中学校給食に関するアンケートを実施		
				1	【19】校舎・体育館の大規模改修を計画的に進め、安全性や学習への関心が高まるよう、小・中学校の環境づくりに取り組みます。	・GIGAスクール構想に基づくタブレット・PCを全児童・生徒に配備	・ICT教育の充実のため、全ての小・中学校の普通教室にプロジェクター及び無線LANを整備		
				2		・全小・中学校のトイレを改修			
				3	・小・中学校の体育館の大規模改修工事を実施（5校） ・小・中学校の体育館へのエアコン設置に向けた検討を開始	・小・中学校の校舎大規模改修工事を実施（11校） ・小・中学校の体育館の大規模改修工事を実施（5校）	・小・中学校の校舎大規模改修工事を実施（13校） ・小・中学校の体育館の大規模改修工事を実施（5校）		
	3 青少年がすこやかに育つまちづくり	1 青少年の健全育成	【20】少年自然の家（もくもくの里）の老朽化や変化する利用者ニーズに対応するため、施設改修を実施するとともに、指定管理者制度の活用により、更なる魅力向上を図ります。	1		・設置目的を変更し、施設名称を「自然の家（もくもくの里）」に変更 ・指定管理者による管理運営を開始 ・宿泊室の間仕切り、トイレの洋式化、空調設備を改修	・宿泊室の間仕切り、トイレの洋式化、空調設備を改修		
				2 放課後の居場所の充実					
	4 生涯にわたり学べるまちづくり	1 生涯学習活動の支援	【21】図書館や地区公民館など、あらゆる世代にとって、生涯を通じて学べる機会や場の充実を図ります。	1	・電子図書館サービスを開始	・中央図書館の改修を完了し、リニューアルオープン			
				2	・公民館標準利用規約により、一定の標準化を図りながら、各館長の判断により地域のニーズに合わせ館を運営				
				2 生涯学習環境の整備	【22】北千里小学校跡地に地区公民館、図書館、児童館などの機能が融合する新しい形の複合施設を整備します。	1	・北千里小学校跡地で複合施設「まちなかリビング北千里」の開設に向け、建設工事や指定管理者の選定手続きなどを実施	・北千里小学校跡地での複合施設開設に向け関連する条例等を改正	

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)	
5 環境	1 環境先進都市のまちづくり	1 低炭素社会への転換の推進	【23】再生可能エネルギー比率の高い電力調達、府内産木材の積極的な利用、食品ロスやプラスチックごみ削減の取組を通して、「もったいない精神」を基本とした環境政策を進めます。	1	・「吹田市電力調達に係る環境配慮方針」に基づき、公共施設に再生可能エネルギー比率の高い電力を導入 ・大阪府が実施主体となって府内市町村と連携し、市民を対象に再生可能エネルギー比率の高い電気への切替キャンペーン（EE電）を実施	・豊中市と連携し「みんなで簡単やさしい電気の切替キャンペーン（EE電）」を実施。230を超える世帯が再生可能エネルギー比率の高い電気への切替手続を実施	
				2		・津雲配水場において土地貸し方式による小水力発電の開始（R4以降）に向け、事業者と協定を締結	・佐井寺配水場において、土地貸し方式による小水力発電を開始
				3	・環境まちづくりガイドラインを活用した持続可能なまちづくりへの誘導 ・環境影響評価技術指針及び環境まちづくりガイドラインに防災の項目を取り入れ	・環境まちづくり影響評価条例に基づき、対象となる大規模開発事業について、質の高い環境取組へ誘導（1件）	・環境まちづくり影響評価条例に基づき、対象となる大規模開発事業について、質の高い環境取組へ誘導（1件）
		3 安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進	【24】暑熱環境対策を進め、熱中症リスクの抑制に努めます。	1	・開発事業者等に対する高温抑制の誘導 ・28か所の市公共施設等に、マイボトル用給水機を設置 ・西宮市・尼崎市・豊中市と「地球温暖化対策の自治体間連携に関する協定」を締結 ・全小・中学校の特別教室にエアコンを整備 ・小・中学校の体育館へのエアコン設置に向けた検討を開始	・「第2次地球温暖化対策新実行計画」を策定 ・豊中市と共同で「気候非常事態宣言」を表明 ・開発事業者等に対する高温抑制の誘導	・熱中症予防の啓発活動を実施 ・開発事業者等に対する高温抑制の誘導
				2	・食品ロス削減推進計画を含めた吹田市第3次一般廃棄物処理基本計画を策定 ・吹田市ごみ減量再資源化推進会議を開催（3回） ・フードドライブ活動を実施し、子供食堂等に提供（2回） ・28か所の市公共施設等に、マイボトル用給水機を設置 ・西宮市・尼崎市・豊中市との連名で関係省庁等に対し、給食用の牛乳ストローの問題に着目した、教育現場での実践的SDGsアクションを提言	・フードドライブ活動を実施し、子供食堂等に提供（2回） ・コンタクトレンズの空ケースを回収	・食品スーパーの店頭で食品ロス削減キャンペーンを実施 ・北摂7市3町及び協定締結事業者と協働で、マイバッグ持参促進キャンペーンを実施 ・吹田市ごみ減量再資源化推進会議を開催（2回）
				5	・公共施設において能勢町産材をはじめとした府内産材の利用を促進するためのガイドラインを策定		
		3 安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進					

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)	
6 都市形成	1 みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり	1 土地利用誘導と良好な景観形成	【25】周辺と調和した適切な誘導により、地域特性をいかしたまちづくりを推進し、魅力あふれる高質な都市空間づくりを目指します。	1 ・大規模な土地利用転換や開発案件について、事業者や土地所有者と継続して協議・調整を行い、周辺地域と調和する開発とするよう誘導			
			【27】千里ニュータウンの再整備・活性化に向け、千里北地区センター及び竹見台・桃山台近隣センターについて、具体的なまちづくりの検討を進めるとともに、他の近隣センターについても、整備手法を検討します。	1 ・千里地区センターの再整備について、事業実施に向けた検討及び地権者等との調整			
				2 ・竹見台・桃山台の両近隣センターの再整備について、事業実施に向けた検討及び地権者等との調整			
			【29】歩行空間が特に狭小な上、交通量が多く、長らく課題となっている上の川沿道について、府市連携による根本的な課題解決に向けた取組を進めます。	1 ・上の川の暗渠化等により上部空間に遊歩道を整備するなど、上の川周辺まちづくりの取組を推進			
			【32】JR吹田駅前及び江坂駅前の活性化や利便性の向上に取り組みます。	・JR吹田駅南口周辺将来構想検討会において、都市拠点としてふさわしいまちのランドデザインについて検討 ・JR吹田駅周辺の活性化に向け、専門家による講演会を実施。活性化の在り方について検討。	・JR吹田駅周辺の活性化に向け、専門家による講演会を実施。活性化の在り方について検討。		
		2 良好な住環境の形成	【28】千里山、佐井寺、南千里地域の土地利用の適切な誘導や交通事情の改善を目指し、佐井寺西土地区画整理事業を進めます。	1		・公共施設の配置等を定める事業計画を策定し、大阪府から事業認可を受け、事業に着手	・市施行により実施する佐井寺西土地区画整理事業について、都市計画決定を行い、施行区域を決定
			【33】分譲マンションの適正管理のため、管理組合に対し、セミナー等を実施するとともに、耐震化への支援を行い、安全で良好な住環境の形成を図ります。	1	・管理相談やマンション管理セミナーの開催、吹田市マンション管理組合ネットワークの活動支援などを実施		
				2			・既存分譲マンションの耐震診断、耐震設計、耐震改修にかかる費用の一部補助を実施 (R1～)
		3 みどりの保全と創出	【26】パークマネジメントの考え方を参考に、具体的な公園の整備や管理手法を検討するとともに、計画的に緑地の保全と緑化の推進を図ります。	1		・「吹田市都市公園等整備・管理方針」を策定 ・パークマネジメントの手法等を規定するため、都市公園条例等を一部改正	
				2	・江坂公園、桃山公園の指定管理者、Park-PFI事業者の公募を実施	・江坂公園、桃山公園の目指すべき姿を策定	
				3	・千里北公園、中の島公園の魅力向上に向け、市民アンケートや事業者サウンディングを実施		

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)
6 都市形成	2 安全・快適な都市を支える基盤づくり	1 道路などの整備	【29】歩行空間が特に狭小な上、交通量が多く、長らく課題となっている上の川沿道について、府市連携による根本的な課題解決に向けた取組を進めます。	1 ・上の川の暗渠化等により上部空間に遊歩道を整備するなど、上の川周辺まちづくりの取組を推進		
			【30】歩行者や自転車の安全の確保など高質な都市空間の形成を目指し、道路整備をはじめとする環境整備を進めます。	1 ・歩道設置のための用地取得や道路設計を推進	・都市計画道路千里丘朝日が丘線の拡幅による歩道の設置について、大阪府から事業認可を受け、事業に着手	
				2	・大阪府が施行している都市計画道路十三高槻線（正雀工区）の整備推進のため、市道の用地取得を実施	
				3	・山田三ツ辻を通行する歩行者の安全を確保するため、大阪府・吹田警察署と継続して協議を行うとともに、新八王子橋改良の設計を実施	
		2 水道の整備	【34】公的責任のもと、水道事業は市が担い、片山浄水所を中心とした水道施設の再構築に取り組むなど、水道システムの更なる強靱化を図ります。	1 ・「すいすいレポート2021」を作成し、事業の「見える化」を実施		・「すいすいビジョン2029」を策定
				2	・片山浄水所水処理施設の更新工事及び片山浄水所・泉浄水所連絡管布設工事が完了し、供用を開始	
				3	・津雲配水場場内管耐震化工事を実施	
				4	・「水道いどばた会議」の開催など、市民理解へつながる取組が評価され、優良地方公営企業総務大臣表彰を受賞	・水道料金の改定により、水道施設の更新や耐震化を進めるために必要な財源を確保し、経営基盤を強化
				5	・蓮間配水場からの給水を柿ノ木配水場からの給水に切り替えるための整備を実施	・豊中市柿ノ木配水場の共同化に関する覚書を締結
		3 下水道の整備	【35】下水道施設の耐震化や雨水レベルアップ整備工事をはじめとする浸水対策に努めるとともに、持続可能な下水道事業の確立に向け、効率的に施設の改築を進めます。	1	<ul style="list-style-type: none"> ・中の島町から天道町交番付近までの道路下に、雨水レベルアップ管と分水マンホールを建設 ・取り込んだ雨水を晴天時に既設下水管へ排水するポンプ施設を中の島公園内に設置 (R5) ・広域緊急交通路下に埋設している下水道管路施設の耐震化工事を実施 ・「下水道管路施設維持管理等業務」（下水道管路施設の包括的民間委託）を開始 	

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)	
6 都市形成	2 安全・快適な都市を支える 基盤づくり	4 交通環境の整備	【31】市内公共交通における課題の抽出や市民ニーズの把握を行うとともに、千里山地区へのコミュニティバスの導入に取り組みます。	1 ・千里山地区コミュニティバスの試験運行開始に向け、吹田市地域公共交通会議を開催するなど、千里山地区乗合交通試験運行実施計画を策定 ・試験運行を開始 (R4.2)			
			【32】JR吹田駅前及び江坂駅前の活性化や利便性の向上に取り組みます。	2	・JR吹田駅に自転車搬送コンベアを設置		
				3 ・大阪メトロが、エレベーター設置に関する実施設計に着手 ・大阪メトロや大阪府警察などの関係機関と継続して協議・調整		・江坂駅北側へのエレベーター設置に向け、試掘調査を実施 ・大阪メトロと覚書を締結	
7 都市魅力	1 地域経済の活性化を図る まちづくり	1 産業振興と創業支援	【40】商業・業務施設が立地する上での好条件を生かしながら、商工会議所との情報交換を密にし、積極的に起業・創業支援に取り組みます。	1 ・関大通りの活性化に向け、情報共有、補助金交付など、事業活動を支援	・関大通りの活性化に向け、情報共有、補助金交付など、事業活動を支援 ・商工業団体新型コロナウイルス感染症予防対策補助金を創設		
				2 ・国等から様々な認証・表彰を受けた市内中小企業等を「吹田市の特色ある企業」として市ホームページで紹介			
				3 ・吹田産業フェアをオンラインで開催し、吹田の産業を広く市民に紹介するとともに、地元産業と市民の交流を促進	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援として、市内事業者向けの支援策情報を発信するポータルサイト「すいたエール」を開設		
				4	・「すいた創業支援ネットワーク」による創業支援を実施 (106人)	・「すいた創業支援ネットワーク」による創業支援を実施 (108人)	
			2 就労と働きやすい環境づくりへの支援				
	2 文化・スポーツに親しめる まちづくり	1 文化の振興	【37】メシアターなどを活用し、文化や芸術に触れることができる機会の充実や環境づくりを進めます。	1 ・吹田にゆかりのあるアーティスト応援のためのクラシックコンサート、ポップスコンサート、人形劇、文楽の公演をメシアターで開催	・メシアターのをリニューアルオープン ・市制施行80周年、メシアター開館35周年を記念して、葉加瀬太郎氏のコンサートを開催		
			2 文化財の保存と活用	【42】貴重な歴史遺産で国重要文化財である旧西尾家住宅について、建物等に経年劣化が見られることから、耐震対策を含めた大規模修繕を実施します。	1 ・旧西尾家住宅改修 (R11完成予定)		
			3 地域におけるスポーツの振興	【38】健康寿命を延ばすため、地域における生涯スポーツの普及・促進に努めるとともに、スポーツに親しめる機会の充実や環境づくりを進めます。	1 ・北千里・山田の各市民体育館の改修を完了し、供用を開始	・片山市民プールの屋内プールの改修を完了し、供用を開始	・中の島・山田の各スポーツグラウンドの改修を完了し、供用を開始
					2 ・総合運動場談話室の一部改修によりレスリングマットを常設し、多目的室としての使用を開始	・総合運動場を人工芝グラウンド・天候型トラックに改修し、リニューアルオープン	
					3 ・ガンバ大阪派遣コーチによる、女子中学生サッカー教室を総合運動場で開催	・ガンバ大阪派遣コーチによる、女子中学生サッカー教室を総合運動場で開催	
	4 ・フルディックウォーキングを各地区行事等で実施。研修会を開催し指導者を育成。						

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)	
7 都市魅力	3 市民が愛着をもてるまちづくり	1 魅力の向上と発信	【36】市への愛着や誇りを一層深め、それを未来へと引き継ぐため、市民とともに市制施行80周年記念事業を進めます。	1		・吹田市制施行80周年プロジェクト会議と連携・協力し事業を実施	・吹田市制施行80周年プロジェクト会議と連携・協力しPRを実施
		2 本市独自の強みを生かしたまちづくり	【39】ガンバ大阪のあるまちとして、ホームタウン意識の向上を図ります。	1	・選手ユニフォームパンツへ「吹田市」を掲出、市立の保育・幼稚園児のスタジアムピッチ体験、幼稚園・小学校へのガンバ大阪コーチ派遣などを実施 ・選手OBによるオンライン講座の開催を支援	・ザインピスを市立の幼稚園、保育所、小・中学校へ配布 ・「コロナに打ち勝とう!!」プロジェクトとして、トップチームの試合用ユニフォーム(パンツ)に「吹田市」と掲出し、ガンバ大阪と一体となった取組を実施	・ガンバ大阪のホームタウン活動を推進
			【41】市内5大学とその学生をまちの魅力創出のパートナーとして、連携・協力した取組を進めます。	1	・大学連携推進協議会の開催などを通じて、市の魅力創出につながるテーマについて市内5大学と意見交換を行うとともに、大学の授業への職員の講師派遣や課題解決型授業による提案を受ける等の連携事業を実施		
8 行政経営	1 行政資源の効果的活用	1 効果的・効率的な行財政運営の推進	【43】社会をリードする責任のもと、長時間労働の是正を始めとする働き方の見直しを進めるとともに、意欲的な人材の育成や業務プロセス改善の取組等を通じ、効果的・効率的な行政運営に努めます。	3	・「業務プロセスの改善に関する基本的な考え方」を定め、全庁を挙げて取組を推進 ・「押印見直し方針」に基づき、見直し可能な申請書のうち、約98.5%の書類が押印廃止又は廃止予定		
		2 公共施設の最適化	【44】高質で安全なまちづくりに資するため、計画的な利活用や維持管理、長寿命化などの検討を行い、公共施設最適化を推進します。	1	・吹田市公共施設総合管理計画を見直し	・公共施設最適化推進のために、施設所管部局等と協議を行いながら一般建築物の個別施設計画を策定	
		3 人材育成の推進	【43】社会をリードする責任のもと、長時間労働の是正を始めとする働き方の見直しを進めるとともに、意欲的な人材の育成や業務プロセス改善の取組等を通じ、効果的・効率的な行政運営に努めます。	1	・吹田市職員人材育成基本方針において「めざす職員像と果たすべき役割」を明確に示し、職員の能力向上のための研修を実施 ・人事評価制度による人材の育成 ・特定事業主行動計画を定め、ワークライフバランスの実現、子育て・介護等しやすい職場づくり、女性職員の活躍の推進に取り組む		
				2	・働き方改革に資する制度改正として、出産子育て休暇及び出生サポート休暇を新設 (R4.1~)		

大綱	政策	施策	重点取組	成果 (R3)	成果 (R2)	成果 (R1)
8 行政経営	1 行政資源の効果的活用	4 ICTの利活用	【45】市民の利便性や情報発信の向上、行政運営の効率化を図るため、ICTの利活用を進め、情報システムの更なる強化を図ります。	1・市公式LINEやTwitter、Facebookなど各種SNSを活用してイベント情報や行政情報などを発信 ・自治体におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進	・分類別に受信設定ができるセグメント配信機能と、市が管理する道路・公園などの不具合について市へ情報送信ができる不具合通報機能の運用を開始	
		【新規】	【46】大阪府や近隣市等との連携のもと、SDGsと調和した持続可能なまちの実現に向け、将来を見据えた市政運営を進めます。	1・「地球温暖化対策の自治体間連携に関する基本協定」を締結 ・給食用の牛乳ストローの問題に着目した、教育現場での実践的SDGsアクションの提言を関係省庁等に実施	・労働相談窓口の相互利用を開始	・中核市連携シンポジウム「NATS 0（ナッツゼロ）」を開催
				2・吹田市と豊中市・池田市・箕面市・摂津市との5市での消防通信指令業務の共同運用(R6予定)に向け、事務協議会を設置し、指令センターの設計業務を推進	・豊中市と「柿ノ木配水場の共同化に関する覚書」を締結 ・豊中市と気候非常事態共同宣言 ・「地球温暖化対策に資する自治体間連携・協力に関する基本協定」を締結し、市民向け再生可能エネルギー比率の高い電力のグループ購入を促進	
				3・第4次総合計画に掲げる19の政策について、関連する主なSDGsのゴールを整理し、計画の進捗状況とともに公表		